

SRID キャリア開発事業

国際開発プロフェッショナルコース International Development Professional Course

「国連機関の開発協力計画の枠組みとキャリア開発」

UN Development Cooperation Framework & Career Development

受講生募集

開催日： 10月8日(土)、10月15日(土) (2日間)

場 所： JICA 地球広場、201AB 室

主催

国際開発研究者協会



協力

AFICS Japan



後援

国連開発計画 (UNDP) 駐日代表事務所

国際開発プロフェッショナルコース募集案内

「国際開発プロフェッショナルコース」は、近い将来、国連機関で働きたいと強く希望している若い人達を対象に、国連の開発協力のエントリーレベルのポスト（**Programme Officer** 等）で働く際の実践に役立つ「開発協力の枠組み」作成と、開発プロジェクトの運営管理に不可欠な「成果の枠組み」の作成手法を習得する実務研修です。更に、国連機関で「国際開発プロフェッショナル」として働くための自分のキャリア開発を立案します。

コースの特色

本コースは次のような特色を持つユニークなコースです。

- ✦ 国際開発事業の実際の事例を用いた講義と演習による学習です
- ✦ 研修はすべて英語で行い、演習も英文の事例を活用します
- ✦ 少人数による実践的かつインテンシブな研修で、プレゼン能力向上にも役立ちます
- ✦ 事前学習が必要です
- ✦ 研修終了後に個別にキャリア開発のカウンセリングを行います
- ✦ 講師は国連機関勤務経験者です

募集人数

- ✦ 14～16名：(応募者多数の場合は選考します)
- ✦ 対象者：JPO やミッド・キャリアでの国連機関勤務を目指している人
- ✦ 受講料：20,000円

参加者の応募資格

- ✦ 大学・大学院卒業後3年以上の国際開発分野などでの実務経験者
- ✦ 将来、国際開発プロフェッショナルを強く希望している人
- ✦ TOEIC 860点以上、あるいはTOEFL 80点以上の英語能力を有する人

応募方法：「[受講申込書](#)」（←クリックするとフォームが表示されます）に必要事項を記入し、**英語能力証明書** ファイルを添付して送信してください。

- 申込書類提出締め切り日：2022年8月25日必着
- 書類送付先/問合せ先(国際開発プロフェッショナルコース担当)

career@sridonline.org

第一部：国連機関の開発協力計画の枠組みと成果の枠組み

UN Development Cooperation Framework and Results Framework

✦ コースのねらい

国連機関の役割を理解し、国連機関が開発途上国に対して、いかなるヴィジョンを持って開発協力の枠組みを決定し、実施に移すのかについて、実際の国連開発協力の枠組み（UNSDCF）に基づく国連機関の国別計画「Country Programme」の立案手法およびプロジェクト・ドキュメントの「Results and Resources Framework」の作成手法を学習する。

✦ 講師紹介

山崎節子：元 UNDP ベトナム、カンボジア Country Director

藤村建夫：元 UNDP 南南協力部、シニア・アドバイザー

✦ プログラム：10月8日(土) (コロナの状況により日程変更の可能性有)

日程	主題	学習する内容
第一セッション 09:30-11:00	講義と演習 国連のミッションと当該途上国に対する国連の開発協力の枠組み (UNSDCF)	国連のミッション、持続可能な開発目標と当該途上国の開発に取り組む国連機関の開発協力の枠組みを学習し、次いで Programme Officer 等の仕事を理解する。
第二セッション 11:10-12:40	演習 国連機関の国別協力の枠組み策定：Country Programme	国連の開発協力の枠組みに基づき、各国連機関のミッションと、どのような開発分析に基づいて、国別協力計画が策定されるかを学習し、ついで、その計画の枠組みの妥当性を検討する。
第三セッション 13:40-15:10	演習 国別協力計画のレビューと調整 Feed-back セッション	協力計画の枠組みの中間レビューにおいて、他の国際機関や二国間援助機関との間で、内容と優先順位等の調整プロセスを経験する。
第四セッション 15:20-16:50	講義と演習 プロジェクト・サイクルと Results and Partnerships/Results Framework の作成	プロジェクト・サイクルの計画段階で作成する Project Document の「Results and Partnerships/Results Framework」の作成手法を学習すると共に Presentation Skills を学ぶ。

第二部：国連機関で働くためのキャリア開発計画

Career Development Planning to Work in UN Organizations

✦ コースのねらい

「国際開発プロフェッショナル」として、国連機関職員で働くために必要な能力を理解し、参加者個人が自分にはどの能力が不足しているかを自覚して、今後5年間で、どのような能力を伸ばしていくべきかを考えてキャリア開発の方途を計画し、国連機関のインタビューでのプレゼンに備える。

✦ 講師紹介

松田裕美：元 UNICEF ヨルダン事務所、Chief, Planning, Monitoring and Evaluation Section

(交渉中)：Programme Officer, UNDP Country Office

✦ プログラム：10月15日(土) (コロナの状況により日程変更の可能性有)

日程	主題	学習する内容
第一セッション 09:30-11:00	演習 Results and Partnerships/Results Framework の妥当性の検討：	Results and Partnerships/Results Framework の発表と講評 Presentation: Comments: Advice by lecturer: 現役・元国連職員による実体験に基づく講評を得る
第二セッション 11:10-12:40	講義と討論 「国際開発プロフェッショナル」になるための能力養成法と、国連機関でのキャリアパス	「国際開発プロフェッショナル」に求められる能力とは？ 国連でのキャリアパス：P-D-ASG 知識・経験、スキル、人間関係、自己管理など事例：現役国連職員の経験
第三セッション 13:40-15:10	演習 参加者自身のキャリア開発計画の立案	途上国で開発実務経験を積むには？ 自己のキャリア開発計画：「人生で何を達成したいのか？」、自己のミッション、モチベーション
第四セッション 15:20-16:50	演習 キャリア開発プランの提示とネットワーキング	参加者のキャリア開発プランの提示と質疑応答 参加者のネットワーキング